

桃咲く里

佐久市立平根小学校
学校だより2月号
令和7年2月21日
文責：教頭 酒井 直治

アンサンブル交歓会 (1/25)

小諸市文化センターで佐久地区管楽器アンサンブル交歓演奏会が行われ、金管クラブの児童が一年間の活動の締めくくりとして参加してきました。4・5・6年生は、「ゆかいな牧場」をテンポを合わせて楽しそうに演奏し、6年生4人は、「Under the Sea」を培ってきた力を存分に発揮して堂々と演奏することが出来ました。どちらのグループも少人数の演奏でしたが、気持ちを合わせて演奏することができました。また、他の学校の演奏でいろいろな曲に触れることができ刺激を受けたことと思います。今後は新たなメンバーを募集して更に活動を盛り上げていってほしいと思います。



新通学路試行期間 (2/3~14)

本校では新通学路の位置づけに向けて、今年度4回の通学路検討委員会や、新通学路周辺家庭の方への説明会等を行って準備を進めてまいりました。そして、長年議論されてきました新通学路の試し登下校を上平尾の4、5、6班、下平尾の9、10、11班、紅雲台の全ての班を対象に、ご家庭の意向に基づいて行いました。様々なご意見がある中で、対象となる班の約半数のご家庭が新通学路の使用を希望されており、試し登下校の様子をもとに、新通学路か従来の通学路のどちらを使用するか、ご家庭の意向に応じて来年度の登校班を支部長さんに編成していただきます。来年度より新通学路を使用して登下校する児童がいますので、環境整備や見守り等のご協力をお願い申し上げます。



今年度最後の授業参観 (2/6・14) とコミュニティスクール

今年度最後の授業参観がありました。学年末ならではの授業内容で、学習の成果を発表したり、成長の節目を迎えて自分の目標や夢、親への感謝の気持ちを言葉にして伝えたりする姿が見られました。また、次の学年に向けて準備をしている姿も見られ、子どもたちの成長とともに時の流れを感じることができました。

また、低学年授業参観後に第4回コミュニティスクールが開催され、今年度の活動のまとめや来年度に向けた組織体制の確認をいたしました。今年度は新たに14名の方が学校ボランティア（平根っこ応援団）として花壇整備や学習支援、登下校の見守りに携わってくださいました。これも一重にコミュニティスクールの皆様にお力添えをいただき、地域の方に支えていただいで本校の教育活動を広げることができました。1年間ありがとうございました。今後も子どもたちの健やかな成長を願い、お力添えをよろしく願いいたします。



第4回平根研修日 (2/7)

指導者に元立科小学校長の伴野 健先生をお招きし、5年生で桃の里（総合的な学習）の時間の研究授業を実施しました。5年生は今年度「ミステリーツアー」と題して、地域の不思議や魅力を見つける目的で4つの地区へと出かけました。そして、自分たちが見聞したことを誰にどんな手段で発信していくかという課題を抱き、活動を進めてきました。パンフレットにしたいという考えに至った5年生がパンフレットに載せる文言をどうするのか、みんなで考えを出し合う授業でした。一人一人の感じ方の違いをどうまとめてパンフレットにしていけるのか今後の活動が楽しみです。地域をくわしく知るとともに郷土に思いを馳せる5年生の様子が感じられました。

